

2025 年 7 月 16 日

報道関係各位

伯東株式会社
株式会社アットマークテクノ

伯東とアットマークテクノが協業、Ambarella 社製 SoC「CV72」を搭載した エッジ生成 AI BOX を「EdgeTech+ West 2025」に参考出展

伯東株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長執行役員：宮下 環、以下「伯東」）と株式会社アットマークテクノ（本社：北海道札幌市、代表取締役社長：實吉 智裕、以下「アットマークテクノ」）は、両社の協業により、米国 Ambarella 社製 AI ビジョンプロセッサ「CV72」を搭載した「エッジ生成 AI BOX」において VLM（Vision Language Model）を動作させ、「EdgeTech+ West 2025」に参考出展することをお知らせします。

本エッジ生成 AI BOX(以下、「本 AI-BOX」)は、Ambarella 社の AI ビジョンプロセッサ「CV72」を搭載した「Cooper Mini」をベースに構築されています。CV72 は先進の 5nm プロセス技術を採用し、第 3 世代の CVflow®アーキテクチャを搭載。CVflow®は畳み込みニューラルネットワーク（CNN）やディープニューラルネットワーク（DNN）処理だけでなく、生成 AI に不可欠な Transformer ニューラルネットワーク向けのアクセラレータも内蔵しています。AI 処理の高いパフォーマンスを発揮しながらも低消費電力を実現します。



Ambarella 社製 Cooper Mini

本 AI-BOX は、LLM（Large Language Model）をエッジで動作させることが可能で、「CLIP」や「Bunny」といった VLM を利用することができます。CLIP（Contrastive Language-Image Pre-Training）は、画像とテキストのペアデータを用いて学習されたニューラルネットワークで、特定のタスクに最適化することなく、画像に関連する自然言語を高精度で予測するゼロショット性能が特徴です。一方、Bunny は、軽量でありながら高い性能を発揮するマルチモーダルモデルとして、BAAI-DCAI によって開発されました。

本 AI-BOX は、サーバーに依存せず、デバイス単体で高度な AI 機能を完結する仕組みを提供することで、通信遅延の削減やプライバシー保護を強化します。また、低消費電力と高性能を両立しており、さまざまな分野での活用が期待されます。

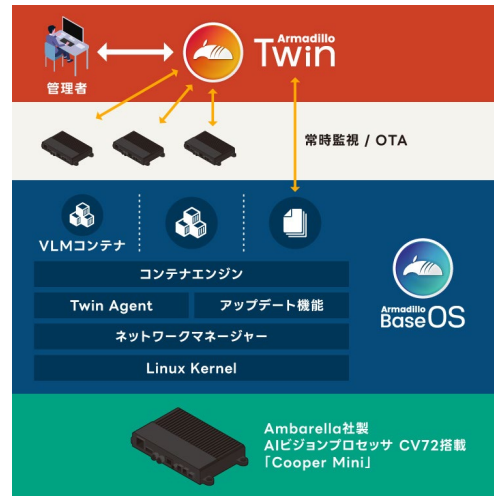
■主な応用分野

- ・**セキュリティ分野**：従来の人物・物体検知を超える VLM を利用し、不審者の経路分析や異常行動の早期発見など、高度な行動検知が可能です。
- ・**産業機器分野**：製造ラインでの製品の微細な異常検知や設備の摩耗・劣化状況の分析を実現。これにより、品質管理の自動化や予知保全の精度向上、さらにはダウンタイムの削減や生産効率の改善が期待されます。
- ・**車載分野**：VLM を活用した自然言語によるコミュニケーションや行動予測が可能となり、新たなアプリケーションの実現が見込まれます。たとえば、ドライバーへの状況説明や複雑な運転環境での意思決定支援に役立ちます。

また、本 AI-BOX は、アットマークテクノが提供する「Armadillo Base OS（ABOS）」を搭載しており、高いセキュリティとソフトウェアアップデート（OTA: Over The Air update）に対応しています。ABOS は Linux をベースにコンテナエンジンを搭載し、長期運用を見据えた多面的なセキュリティ対策が実装されています。不要なインターフェースを無効化する機能などを備え、「IoT 製品のセキュリティ要件適合評価及びラベリング制度（JC-STAR）★1」に適合するための仕組みを提供しています。JC-STAR は IoT 製品を狙ったサイバー攻撃の増加を背景に、セキュリティ機能を評価・可視化する目的で新設されたラベリング制度です。ABOS は毎月アップデー

トがリリースされ、SBOM（Software Bill of Materials）も提供されます。この ABOS を搭載したデバイスは、クラウドサービス「Armadillo Twin」と連携することで、デバイスの稼働監視、遠隔操作、ソフトウェアアップデートを可能にし、長期にわたる高いセキュリティ維持に貢献します。

今回の「エッジ生成 AI BOX」の参考出展は、両社が目指す IoT/AI 社会の実現に向けた重要な一歩です。アットマークテクノは、ABOS と Armadillo Twin を活用し、セキュアで長期運用可能なエッジ AI プラットフォームの提供をさらに強化します。一方、伯東は、Ambarella 社製 SoC をはじめとする最先端の AI 技術とソリューションを市場に展開し、お客様の多様な要件に応えるとともに、セキュリティ、産業機器、車載分野における新たな価値を創出します。両社は本 AI-BOX を通じて、迅速かつ安全なエッジ AI の普及を推進し、社会課題の解決やイノベーションの創出、さらにはデジタルトランスフォーメーションの加速に寄与することを目指します。



Armadillo Base OS と Armadillo Twin

「EdgeTech+ West 2025」では、伯東およびアットマークテクノの両社ブースにおいて、本 AI-BOX のデモ展示を実施します。ご来場の皆様には、サーバーに依存しないエッジ処理による高度な AI 機能を体験していただけます。「EdgeTech+ West 2025」は、2025 年 7 月 24 日（木）～25 日（金）、グランフロント大阪 北館 B2F コングレコンベンションセンターにて開催されます。

伯東株式会社について

伯東株式会社は 1953 年の創業以来、最新の情報や最先端の技術をお客様に提供する技術商社として、また生産効率化のための工業薬品を製造するメーカーとして発展してきました。企業活動を通じて「人と技術と自然環境の共存」を目指し、先進のテクノロジーが人々の暮らしと地球に活力と潤いをもたらし、より豊かな社会の実現に貢献することを使命としています。

・伯東株式会社の詳細情報

<https://www.hakuto.co.jp/>

株式会社アットマークテクノおよび「Armadillo」について

株式会社アットマークテクノは、組み込みプラットフォームのリーディングカンパニーとして、独自ブランド「Armadillo（アルマジロ）」を展開しています。「Armadillo」は 2001 年に初代機を開発して以来、20 年以上にわたり累計 80 万台を超える省電力 CPU ボードと IoT ゲートウェイ、その関連技術を提供し、データロガーや通信機器、産業機器の操作盤や情報端末など、IoT 機器プラットフォームとしてご採用いただいています。

・株式会社アットマークテクノの詳細情報

<https://www.atmark-techno.com>

本件に関するお問い合わせ

伯東株式会社

ストラテジックデバイスカンパニー（担当：小山）

TEL：03-3355-7639 E-mail: b5-sales@hakuto.co.jp

株式会社アットマークテクノ

営業部 マーケティンググループ（担当：中村）

TEL: 011-299-1501 E-mail: info@atmark-techno.com

*「Armadillo」は株式会社アットマークテクノの登録商標です。その他本リリースに記載の会社名および商品名は、各社・各団体の商標または登録商標です。TM、®マークは記載していない場合があります。